TOP MESSAGE



一般社団法人日本歯科医学会連合
理事長　安井利一（やすいとしかず）

学術部門の活動を担って医療制度を進める上で，法人格が必要になったことから，歯科の学術団体として一般社団法人日本歯科医学会連合が2016年4月1日に設立されました。
2025年7月から学会連合初の選挙におきまして，理事の皆様のご推挙により，理事長を拝命いたしました。
学会連合の初代からの理事長は日本歯科医学会会長の住友雅人先生があたられ，理事等も住友先生のご英断で決定されてきた組織であります。公益社団法人日本歯科医師会の内部組織である日本歯科医学会の会長を１２年間お勤めになられた住友先生には，私ども学会の活躍の場を鳥瞰して，新たな法人としての学会連合をお創りになられ，軌道に乗るまで先頭をきってご指導に当たられたご尽力は並々ならぬものがおありになられたことと心からの敬意を表しております。
学会連合は，日本歯科医師会と日本歯科医学会とは連携して事業を進めていく必要があります。
公益社団法人日本歯科医師会は，「わが国の歯科医師社会を代表する公益団体であり，医道高揚，国民歯科医療の確立，公衆衛生・歯科保健の啓発及び学術研修事業，ならびに歯科医学の進歩発展を図り，国民の健康と福祉を増進する事業等を行っている」団体です。この目的達成のためには，学会連合は，日本歯科医学会とも連携して日本社会そしてSDGｓ推進のための世界的な活動を実施していく必要があり，そして，その活動が国民の理解と支持を得ていくことが必要です。
国民への歯科医学，歯科医療，歯科保健等の啓発は学会連合に課せられた重要課題の一つであると思っております。
そして，学会の先生方が，基礎系，臨床系，社会系等で十分な研究と成果の発信そして社会実装を果たそうとされるなら，その所属機関である大学の安定性こそが重要基盤の一つであると思っております。
暫時，これまでより一層，歯科界の多くの皆さんに目を引いていただくための周知活動と収益事業を展開してまいりますので，何卒，ご支援ご教示のほどお願いを申し上げます。

2026.7.1.ver.



キャラクターは当法人公式マスコットのハミルちゃん

一般社団法人日本歯科医学会連合

〒102-0074東京都千代田区九段南4-2-12
第3東郷パークビル4階
E-mail: jimukyoku@nsigr.or.jp
電話：03-3263-7701
https://www.nsigr.or.jp/

ホームページ

メール問合せ



キャラクターは当法人公式マスコットのハビルちゃん



一般社団法人
日本歯科医学会連合
ご案内

一般社団法人日本歯科医学会連合は
歯科の専門学術団体48学会から構成される
連合組織です

エビデンスに基づいた
歯科医学の確立，
歯科医療技術の革新，
国際連携の推進等の
情報発信を行っています

関連組織と連携を図り
歯科の専門学術団体を
支援し人々の
健康と福祉の向上に
貢献していきます

日本歯科医学会連合
Japanese Dental Science Federation

和文機関誌・英文機関誌

和文機関誌として日本歯科医学会連合雑誌の制作，発行。
また，Asian Pacific Journal of Dentistryを英文機関誌としております。





開催したフォーラム等

■フォーラム

「臨床研究支援委員会第5回フォーラム　関係法規や指針を理解して　より良い臨床研究を行うために」（令和8年7月20日～8月31日）

「国際活動委員会フォーラム2026　国際学術交流・連携の現状と課題」（令和8年3月25日~4月30日）

「第8回大型医療研究推進フォーラム　歯科医療の未来を拓く研究開発戦略」（令和7年2月15日）

「商標登録展開ワーキンググループ　子どものお口の発達と歯科医療を多方面から考える」（令和7年2月1日～2月28日）

「医療職連携委員会フォーラム　歯科衛生士のバージョンアップ～　認定歯科衛生士の資格を活かす2　～」（令和7年1月15日~2月28日）

■その他

医療事故調査制度研修会「予期せぬ死亡事故発生直後の初動：歯科における院内調査」（令和8年2月24日～３月13日）

アンケート調査「オンデマンド研修システム（ICT活用委員会）」（令和8年1月26日～2月23日）

歯科オンライン診療の初診に関する提言

日本歯科医学会連合では，昨今の医療を取り巻く社会環境の変化，多発する自然災害やこれまで経験したことのないパンデミックなど世の中の大きな動きに対応すべく，「歯科オンライン診療」について，基本的な考え方，特に初診に関する考え方を纏めました。
歯科オンライン診療では，遠隔診療の必要性や重要性，利便性について社会状況と歯科医療環境を考慮しつつ，歯科医療を提供する必要があります。今回，本提言では現時点で考えられる「歯科オンライン診療の初診に適さない症状」を抽出し，歯科医師用と患者さんおよび予約受付応対用の２つにわけて精細しました。
実際の臨床においては，対象となる患者さんの症状の訴えは，同じ表現であっても患者さん毎にその幅や深さは異なり，歯科医師が完全に捉えることの困難さに遭遇することも多々あります。患者さんの状態や症状等を捉えて診断を行い，治療を行うことは歯科診療を行う上で大切な要点となり，すべてを網羅することは困難であるため，ここでは原則的な基本事項を挙げることとしました。
歯科診療においては，まだ馴染みのないオンライン診療であることから，本提言を示すことにより，今後より一層検討が進み，国民の健康に資する歯科診療の一部として，より適切な歯科オンライン診療の具現化，そして社会実装に繋がれば幸いです。

CONTENTS

1　歯科オンライン診療の初診に適さない症状
　　歯科医師用
2　歯科オンライン診療の初診に適さない症状
　　患者および予約受付応対用
3　歯科オンライン診療の初診での投与について十分な検討が必要な薬剤
4　歯科オンライン診療に適さないと考えられる症状

常置委員会

常置委員会として，将来構想推進委員会，政策連携渉外委員会，医療職連携委員会，企画広報委員会，大型研究推進委員会，国際活動委員会，歯科専門医制度委員会，倫理利益相反委員会，医療安全調査委員会，臨床研究支援委員会，ICT活用委員会が設置され，研究公募，フォーラム開催，調査等を行っています。

役員一覧

■理事長　安井利一（日本スポーツ歯科医学会）
■副理事長　宮﨑　隆（昭和医科大学国際交流センター）
■専務理事　柳井智恵（日本歯科大学附属病院）
■理　事　一戸達也（日本歯科麻酔学会）
今井　裕（日本有病者歯科医療学会）
北村知昭（日本歯科保存学会）
窪木拓男（日本補綴歯科学会）
末瀬一彦（日本歯科医師会）
細川隆司（日本口腔インプラント学会）
■監　事　櫻井　薫（日本歯科医学会連合）
丸山高人（永松・横山法律事務所）
（2026年6月26日現在）

会員一覧

■正　会　員（計25学会）

（一社）歯科基礎医学会
（特非）日本歯科保存学会
（公社）日本補綴歯科学会
（公社）日本口腔外科学会
（公社）日本矯正歯科学会
（一社）日本口腔衛生学会
（一社）日本歯科理工学会
（特非）日本歯科放射線学会
（公社）日本小児歯科学会
（特非）日本歯周病学会
（一社）日本歯科麻酔学会
日本歯科医史学会
（一社）日本歯科医療管理学会
（一社）日本歯科薬物療法学会
（公社）日本障害者歯科学会
（一社）日本老年歯科学会
（一社）日本歯科医学教育学会
（公社）日本口腔インプラント学会
（一社）日本顎関節学会
（特非）日本臨床口腔病理学会
（一社）日本接着歯学会
（一社）日本歯内療法学会
（一社）日本レーザー歯学会
（一社）日本スポーツ歯科医学会
（一社）日本有病者歯科医療学会

■準　会　員（計23学会）

（一社）日本口腔感染症学会
（一社）日本歯科心身医学会
（特非）日本臨床歯周病学会
（一社）日本歯科審美学会
日本顎口腔機能学会
日本歯科東洋医学会
（特非）日本顎変形症学会
（一社）日本顎顔面補綴学会
（特非）日本顎咬合学会
日本磁気歯科学会
（一社）日本小児口腔外科学会
（公社）日本顎顔面ｲﾝﾌﾟﾗﾝﾄ学会
（一社）日本外傷歯学会
（一社）日本口腔診断学会
（一社）日本口腔腫瘍学会
（一社）日本口腔ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ学会
（一社）日本口腔顔面痛学会
（一社）日本口腔検査学会
（一社）日本口腔内科学会
（特非）日本睡眠歯科学会
（一社）日本デジタル歯科学会
（一社）日本顕微鏡歯科学会
日本法歯科医学会

賛助会員一覧

(一社)日本歯科技工学会
(一社)日本医工ものづくりコモンズ
(株)ツムラ
医歯薬出版(株)
(一社)日本歯科商工協会
メディア(株)
(株)オプテック
(株)ジーシー
(株)ヨシダ
クインテッセンス出版(株)
(株)Doctorbook
(株)永末書店
シャボン玉石けん(株)
(株)HPG
ストローマン・ジャパン(株)
エンビスタジャパン(株)
ノーベル・バイオケア・ジャパン(株)
リケンNPR(株)
クラレノリタケデンタル(株)
デンタルHR総研(株)
(株)ナカニシ
ライオン(株)
株式会社松風